

工事成績評価における評価対象項目（概要）

SDGs 達成に向けた取組みの評価

1 目的

建設業における SDGs 推進とその機運の醸成、及び建設業界や現場の魅力向上のため、現場において SDGs 達成に向けて取組みを行うと共に、その内容を公衆の見える場所に掲示し地域社会に示した工事について、工事成績評価で加点点評価する。

2 評価方法

工事成績評価の「創意工夫」にて評価する。

□ SDGs 達成に向けて取組み、その内容を現場掲示した工事

3 評価の条件と考え方

- (1) 会社としての取組みではなく、当該現場における取組みである。
 - ・工事成績評価であることから、現場固有の取組みを評価
- (2) 施工計画書に取組みの記載があり、かつ現場でその内容を掲示する
 - ・計画的に取り組むことを評価
 - ・現場で取組みを掲示し地域社会に示すこと
⇒ 機運の醸成と現場や建設業界のイメージアップ
 - ・掲示方法（内容や掲示のサイズ）の基準を設定
 - ・取組み数の多少によらない
- (3) 取組み内容が SDGs 達成に寄与するかどうかの精査は行わない
 - ・SDGs 達成についての明確な基準がない
- (4) 取組みの短期・長期は問わない
 - ・現場見学会など 1 日で終わるものでも長期継続的なものでも評価
- (5) 他の工事成績評価、総合評価落札方式等の評価との重複は問わない
 - ・SDGs 推進はもとより、機運の醸成と現場や建設業界のイメージアップを図ることを評価

4 SDGs ロゴ使用およびガイドライン等について（国際連合広報センター）

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/

建設業におけるSDGs推進 評価項目（例）

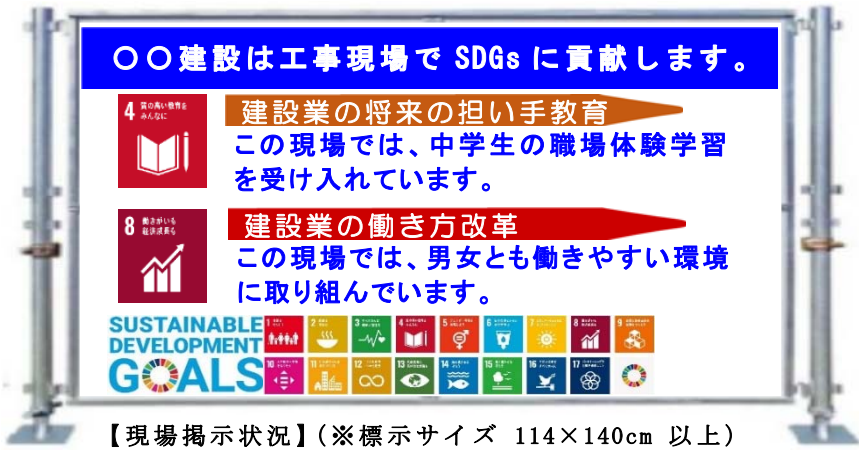
〇工事現場においてSDGs取組内容

評価項目	取組事例
4 質の高い教育をみんなに 	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する 現場見学会、職場体験学習及びインターンシップの受け入れ 配置予定技術者として若手技術者・女性技術者の配置
5 ジェンダー平等を実現しよう 	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う 作業現場における衛生的な快適トイレ・女性更衣室の設置 配置予定技術者として女性技術者を配置 ICTを活用した工事、遠隔臨場/WEB会議の活用した工事
6 安全な水とトイレを世界中に 	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する 工事における水質汚濁の防止・抑制 作業現場における衛生的な快適トイレの設置
8 働きがいも経済成長も 	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する 配置予定技術者として若手技術者・女性技術者の配置 作業現場における衛生的な快適トイレ・女性更衣室の設置 週休2日制工事・建設キャリアアップシステム活用工事
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る 作業現場における衛生的な快適トイレ・女性更衣室の設置 週休2日制工事、建設キャリアアップシステム活用工事 ICTを活用した工事、遠隔臨場/WEB会議の活用した工事
10 人や国の不平等をなくそう 	国内及び各国家間の不平等を是正する 配置予定技術者として女性技術者を配置
11 住み続けられるまちづくりを 	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する ボランティア活動等への参加（ロードプレーヤー、河川美化事業） 作業現場における衛生的な快適トイレ・女性更衣室の設置 週休2日制工事・建設キャリアアップシステム活用工事 ICTを活用した工事、遠隔臨場/WEB会議の活用した工事
12 つくる責任 つかう責任 	持続可能な消費生産形態を確保する リサイクル認定製品の活用、建設副産物対策
13 気候変動に具体的な対策を 	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる カーボンニュートラルの推進（低炭素・低燃費建設機械、CO2排出削減コンクリート製品） 自然災害への対応（災害復旧工事等）

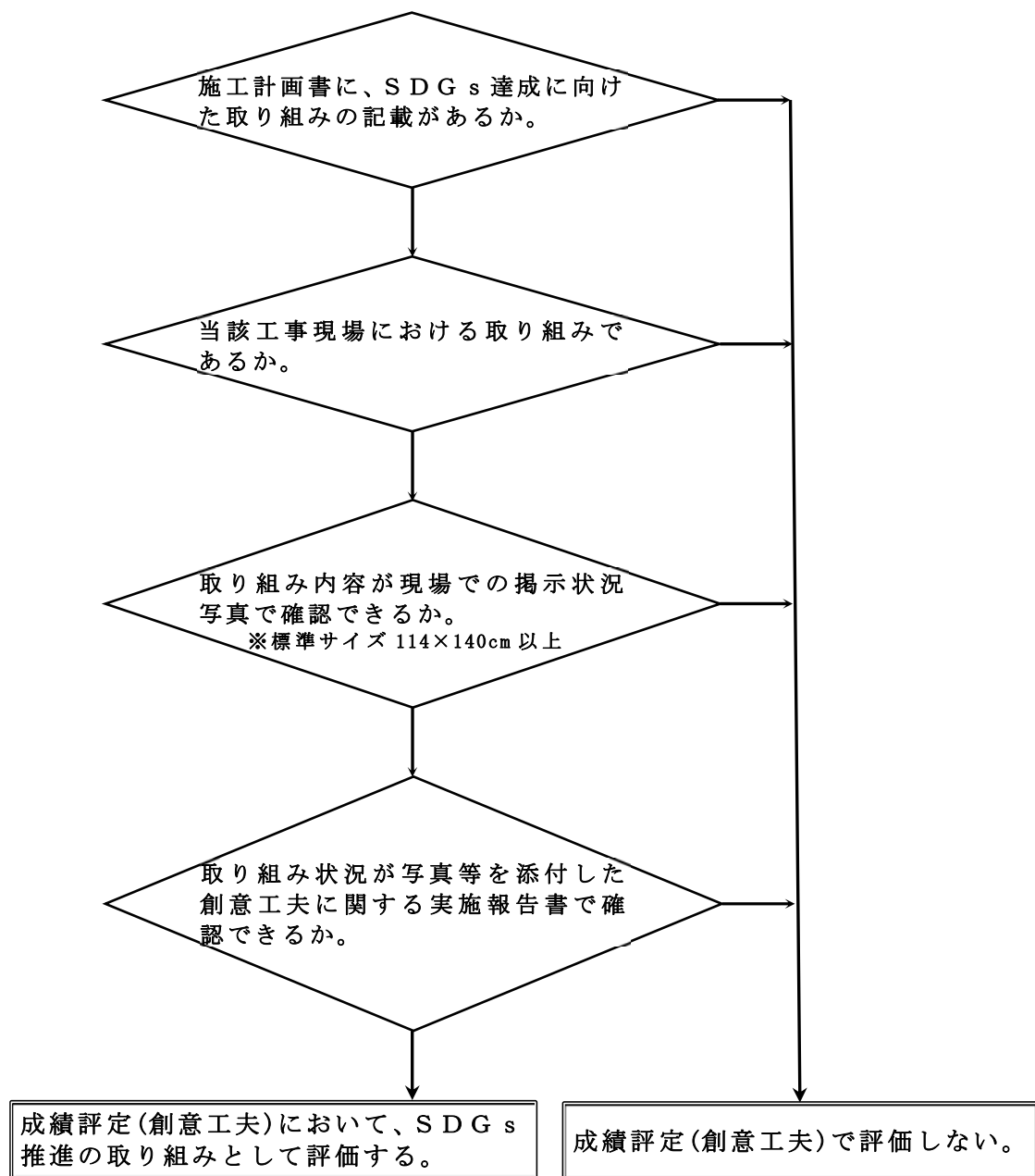
創意工夫に関する実施報告書

工事番号：

工事名：

実施項目	建設業におけるSDGs推進
実施内容	・SDGs達成に向けて取組み、その内容を現場掲示した工事
説明 実施内容の説明	4 質の高い教育をみんなに  当現場において、〇〇中学校2年の職場体験学習を受け入れるとともに、現場掲示を行いました。 (R7.〇.〇～〇.〇、下記「状況写真」参照) 8 働きがいも経済成長も  当現場において、仮設の「快適トイレ」を設置することで、男女ともに働きやすい環境とするとともに、現場掲示を行いました。 ※評価の考え方 ・当該現場における取組みであること。 ・施工計画書に取組みの記載があり、実際に現場で現場掲示が確認できること。 ・取組み内容がSDGs達成に寄与するものかどうか等の精査は行わない。 ・工事成績評定や総合評価落札方式における他の評価項目との重複を認める。 ・当該工事の建設現場環境改善モデル工事経費で作成した看板は評価対象としない。
説明のための図・写真等	 【現場掲示状況】(※標示サイズ 114×140cm 以上)  【職場体験学習受入れ状況】  簡易水洗様式トイレ 2重ロック 鏡付き洗面台 【快適トイレ設置状況】

建設業におけるSDGs推進 評価フロー



【施工計画書の記載例】

施工計画書には、17の目標のうち、どの目標達成に向け、具体的にどのような行動をとるかを明記する。(一つの行動が、複数の目標に対応することもある。)

● SDGs達成に向けた取り組み

【目標4】質の高い教育をみんなに

【目標達成に向けた取り組み】

建設業の担い手確保に向けた取り組みとして、現場において中学生・高校生を対象とした職場体験学習(インターンシップ)を実施する。

【目標8】働きがいも経済成長も

【目標達成に向けた取り組み】

建設業の働きがいのある取り組みとして、男女ともに働きやすい現場環境とするため、快適トイレを設置する。